

社会資本総合整備計画 中間評価書

令和05年03月13日

計画の名称	山田町宅地耐震化推進事業（防災・安全）												
計画の期間	令和02年度～令和05年度（4年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	山田町												
計画の目標	本計画は、宅地耐震化推進事業の促進を図るために第二次スクリーニング調査を行い、今後の滑動崩壊対策につなげることで災害に強い安全な地域づくりを推進する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	16	A	16	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 $C / (A + B + C + D)$	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R2当初)	中間目標値 (R3末)	最終目標値 (R5末)
1	第二次スクリーニング計画を作成し、第二次スクリーニングを行っていく順番の公表を行う。 大規模盛土造成地の調査の実施順を公表 公表箇所 / 調査対象箇所【5箇所】	0%	100%	100%
2	第二次スクリーニング計画により優先度が高いと評価された大規模盛土造成地に対し、地盤調査を実施し、安全性の公表を行う。 大規模盛土造成地の安全性の公表率 調査結果公表箇所 / 調査対象箇所【3箇所】	0%	0%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	×	避難行動要支援者名簿の提供	○
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---	---------------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	山田町	直接	山田町	-	-	大規模盛土造成地の変動 予測調査	第二次スクリーニング計画	山田町						3	-	
	A13-002	宅地耐震	一般	山田町	直接	山田町	-	-	大規模盛土造成地の変動 予測調査	第二次スクリーニング調査	山田町						13	-	
												小計						16	
											合計							16	

中間評価

中間評価の実施体制、実施時期

中間評価の実施体制

社会資本総合整備計画の中間評価として山田町で実施

中間評価の実施時期

令和5年3月

公表の方法

山田町ホームページで公表

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

第一次スクリーニングで明らかになった大規模盛土造成地について、変動予測調査（造成年代調査、現地調査、優先度評価）を実施し、第二次スクリーニング計画を公表して住民等へ情報を提供することにより、地震等による災害の未然防止や被害の軽減に寄与する。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

特記事項（今後の方針等）

第二次スクリーニング調査を実施し、防災意識の向上を図り、地震等による災害の未然防止や被害の軽減につなげる。

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	中間 目標値	100%
	中間 実績値	100%
2	中間 目標値	0%
	中間 実績値	0%